

令和2年度 教育研究（研修）・教育指導の充実に関する研究グループ

～市教研との連携～ 道徳班 活動報告

1 研究内容

| E 学習指導に関する諸課題への対応 | 担 当 |
|------------------------------|------|
| (1) 市教研道徳班と連携した道徳の地域教材の活用の推進 | 里村校長 |

2 今年度の活動

(1) 地域教材の市内全小中学校での教育課程への位置付け

資料1

- 1) 市内全小中学校の教育課程への位置付けの確認
 - ・今年度から新学習指導要領完全実施の小学校、来年完全実施の中学校において先行実施されている「特別の教科道徳」の各校の教育課程に小学5年「名寄岩」と中学2年「木原秀雄」の指導計画が適切に位置付けられているかを確認した。
- 2) 各種計画及び資料等の適切な整備
 - ・各種計画（年間指導計画、別葉等）及び資料（配付資料、指導案、学習シート等）の整備状況を確認し、名寄市自作地域教材資料（名寄岩、木原秀雄）の授業を行うために全ての学校で基本的に整備すべき内容を検討し、整理した。

(2) 道徳科公開授業「子らに夢を与えて～木原秀雄～」

資料2

- 1) 題 材 中学2年「子らに夢を与えて～木原秀雄～」
- 2) 授業者 風連中学校 鬼原善彦 教諭
- 3) 成 果
 - ・教育課程に基づく指導計画での通常の授業として、名寄市で作成した地域資料「子らに夢を与えて～木原秀雄～」の授業を公開いただいた。
 - ・感染防止対策として道徳班から代表1名の授業参観を受け入れていただいた。
 - ・昨年の智恵文中で実践された指導案をもとに自校の指導案が整備されており、評価として「多角的・多面的に考える」「人間としての生き方について考えを深める」といった「主体的・対話的で深い学び」のある授業改善を意図した視点が設定されていた。
 - ・今回は感染防止のため隣席とのペア交流を行ったが、可能であればグループでワークショップ的な対話場面を設定することで、他者理解や人間理解を深める「考え、議論する道徳」につなげることができる。

- 1) 各校の「名寄岩」の教育課程への位置付けの確認
 - ・地域教材「名寄岩」についての各校の教育課程上の「教材名」「主題」「内容項目」「他との関連」「指導時期」などについて確認した。
 - ・教育課程に整備する「主題配列表」「年間指導計画」「別葉」「読み物資料」「指導案」「その他資料(学習シート、プレゼン資料)」について、各校から収集した資料から適切なものを基本的な内容として整理した。
- 2) 各校の道徳授業の交流
 - ・例として名寄西小学校の地域教材「名寄岩」のこれまでの指導案について自校の工夫を加えた指導案と板書計画について交流を図った。

3 成果と課題

【成果】

- 地域教材の市内全小中学校での教育課程への位置付けについての確認と各学校で整備すべき各種計画及び資料等の収集や適切な内容について検討を行い、基本的な内容を整理することができた。
- 中学校地域教材「子らに夢を与えて～木原秀雄～」について、風連中学校の2年生で授業を公開していただくことができた。
- 小学校地域教材「名寄岩」について、指導案の交流及び板書計画等の授業改善の検討を行うことができた。

【課題】

- ▲コロナ禍で市教研班研修の1回目が中止、2回目は人数制限による実施となり十分な時間が取れない中、道徳班の研究内容と教育改善プロジェクトと連携する業務内容を両立させ、地域教材の活用についての内容を深めるには十分ではなかった。
- ▲中学校については、道徳班の所属がないため、各校の教頭先生を窓口としたメール等での情報提供や資料収集といった取組となった。
- ▲風連中学校が木原秀雄の授業公開に協力してくれたが、感染防止対策としてせつかくの授業を広く公開することができなかった。
- ▲今年度整理された各種計画及び資料等について、各学校の道徳教育推進教師が中心となり適切な整備を行い、校内研修を通して指導案や板書計画についての授業改善を続けていくことが大切である。

(1) 地域教材の市内全小中学校での教育課程への位置付け

資料 1

小学校 道徳「名寄岩」

| | 名寄小学校 | 名寄西小学校 | 名寄東小学校 | 風連中央小学校 |
|-------|--------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 教材名 | 困難を乗り越えて | 名寄岩 | 名寄岩 | 名寄市教材 |
| 時期 | 2月第3週 | 2月第3週 | 3月第1週 | 2月第1週 |
| 主題 | | やりとげるために | | 名寄岩 |
| 内容項目 | A- (5) 希望と 勇気 努力と強い意志 | A- (5) 希望と 勇気 努力と強い意志 | A- (5) 希望と 勇気 努力と強い意志 | A- (5) 希望と 勇気 努力と強い意志 |
| 他との関連 | 国語「伊能忠敬」 キャリア教育 外国語「中学校生活に向けて」 | 総合(福祉) キャリア教育 外国語「中学校生活に向けて」 | 総合(福祉) キャリア教育 外国語「中学校生活に向けて」 | 総合(福祉) キャリア教育 外国語「中学校生活に向けて」 |

- ・時期については6年生の3学期。卒業1か月前に実施する学校が多い。
- ・風連中央小学校は【主題配列表】という形式で「主題」「教材名」「内容項目」「他との関連」の4点が記載されている。
- ・他との関連については、1つ1つを精査していく必要があるのではないか。
- ・指導案に関しては、各校ばらつきがある。

各学校の「名寄岩」について整理しました。それぞれの学校で道徳推進教諭を中心として教育課程の修正や改善に取り組む。

道徳班のいない、学校(名寄南小、智恵文小、中名寄小)に関しては管理職を通して資料を渡す。

中学校 道徳「木原 秀雄」

| | 名寄中学校 | 名寄東中学校 | 風連中学校 | 智恵文中学校 |
|-------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 教材名 | 子らに夢与えて ～木原秀雄～ | 子らに夢与えて ～木原秀雄～ | 子らに夢与えて ～木原秀雄～ | 子らに夢与えて ～木原秀雄～ |
| 時期 | 11月4週 | 12月第1週 | 6月第2週 | 5月第4週 |
| 主題 | 強い意志 | 希望と勇気 | 強い思い | 強い意志 |
| 内容項目 | A- (4) 希望と 勇気 克己と強い意志 | A- (4) 希望と 勇気 克己と強い意志 | A- (4) 希望と 勇気 克己と強い意志 | A- (4) 希望と 勇気 克己と強い意志 |
| 他との関連 | キャリア教育 | 理科 キャリア教育 | キャリア教育 | キャリア教育 |

- ・1学期に実施する学校と2学期に実施する学校がある。
- ・主題も統一はされていない
- ・内容項目や他との関連についてはほぼ統一されている。
- ・各校ともに指導案がある。

(2) 道徳科公開授業「子らに夢を与えて～木原秀雄～」

資料2

道徳科学習指導案

1 本時のねらい

木原天文台完成への努力の軌跡を通して、挫折や失敗を乗り越え、一つのことを達成するのに大切なことはどんなことかを考えさせ、希望や勇気、強い意志をもって物事に取り組もうとする実践意欲と態度を育てる。

2 本時の展開

| 過程 | 教師の主な働きかけ | 生徒の学習活動 ・予想される生徒の反応 | ○留意点と評価 |
|---------------|---|--|---|
| 導入 (7分) | 1 困難に直面してやり遂げられなかった経験はあるか？ | ・学校生活やテスト、部活動、家庭学習など様々な場面を考える。 | ○留意点と評価 ○写真を提示する 木原氏・天文台 |
| | 課題 困難に負けず、やり遂げるために大切なことはなんだろう | | |
| | 2 「やり遂げる」とは結果に関わらず、納得できるまで取り組むことと確認する。 | ・自分が納得いったかどうか再考する | |
| | 3 木原氏を簡単に紹介する 名寄に関係のある人物・努力して目標を達成した人物であるなど | ・知っている ・きたすばる | |
| 展開前半 (15分) | 4 資料を読む 5 教材の内容を整理する ・自ら望遠鏡をつくるほど天体観測に興味をもつ ・自分たちで天文台をつくった ・天文台を立てる場所を見つける 困難や金銭面での困難 6 自分が木原氏なら、困難があったときどうするか？ | ・木原氏の立場になって考える ・夢の実現のために努力を続ける ・あきらめる ・他に協力者を求める | ○自分が木原氏だったら？ |
| 展開後半 (20分) | 7 なぜ木原氏は困難を乗り越え、天文台をつくったのでしょうか。 8 強い思いを持ち続けるにはどうしたよいのでしょうか。 | ・仲間の目標でもあったから ・目標に対する強い気持ち ・天体観測の良さを広めたい ・まだ調べてみたいことがあった ・夢を見つける ・好きになる ・相談相手を見つける | ○困難に直面した人の思いを考え、多角的な視点をもって学ぼうとしている(発言・ワークシート) |
| 終末 (8分) | 9 目標に向かってやり遂げるために大切にしたいことは何か？ 10 教師の説話 | ・様々な体験をして夢を見つける ・仲間を大切にする | ○希望と勇気をもって困難や失敗を乗り越えようとする意欲をもっている。(発言・ワークシート) |

3 本時の評価

- ・困難に直面した人の思いを考え、多角的な視点をもって学ぼうとしている。【多面的・多角的に考える】
- ・木原秀雄の生き方から学び、希望と勇気をもって困難や失敗を乗り越えようとする意欲をもっている。

【人間としての生き方についての考えを深める】

(3) 小学5年「名寄岩」の指導案の交流及び授業改善の検討

資料3

| 小学校 第6学年 道徳学習指導案 | | | |
|--------------------|---|----|--------------------|
| 主題名 | 困難を乗り越えて | | |
| 資料名 | 名寄岩 | 出典 | 自作資料(参考文献:「涙の敢闘賞」) |
| 学習指導要領の「内容」 | 1-(2)希望・勇氣・努力 より高い目標を立て、希望と勇氣をもつてくじけないで努力する。 | | |
| ねらい | より高い目標を立て、希望と勇氣をもつてくじけないで努力しようとする態度を養う。 | | |
| 資料のあらすじ | 名寄岩は相撲界で『名寄』を全国的に広めた力士である。昭和7年の初土俵以来昭和29年(40歳)の引退まで不撓不屈の精神で相撲を取り続ける。「病気のデパート」と名付けられるほど多くの病気を患い、自分が努力して勝ち取った大関から陥落。しかし、相手力士とも病とも勇氣をもつて立ち向かった名寄岩。律儀で礼儀正しい名寄岩の相撲道は、「力士の鑑」として、日本相撲協会より特別賞を受賞する。 | | |
| 他教科・他領域や日常指導などとの関連 | 6年生は、小学校最高学年として自分の将来について真剣に考え始める時期である。自分を振り返る段階において、日常生活で努力していることや今後努力すべきことを交流し合う活動を通して、自己実現のための実践意欲を喚起する。また、キャリア教育の一環として、目標をもって生活することの大切さを指導する際に、本時の学習を関連付ける。 | | |
| 評価 | 目標に向かって、希望と勇氣をもつてくじけないで努力しようとする態度が養われたか。 | | |

授業改善の構想

| 〈期待する子どもの姿〉 | 教師の手立て |
|--|--|
| 〈主体的な学び〉 努力することはわかっているにもかかわらずなかなか達成することができない人間の心の弱さに気づくことができる。 | 〈主体的な学び〉 導入の場面で ねらいとする道徳的価値に対して自分の生活経験と照らし合わせて考えることで問題意識をもてるようにする。 |
| 〈対話的な学び〉 学習課題に対して自分の考えをノートに書いたり言葉に表したりして交流している。 | 〈対話的な学び〉 展開後半の場面で ①登場人物の考えや気持ちに自我関与し自分だったらと考えることができるように発問を工夫する。 ②グループ交流の場面を作り自分の考えを深める。 |
| 〈深い学び〉 今までの自分を振り返り自己の生き方について考えを深める。 | 〈深い学び〉 終末の場面で 振り返りの時間を十分に確保し、これまでの自分を振り返り、これから目標に向かってどのように行動していきたいかを考え交流させる。 |

| 段階 | 学習活動(主な発問と児童の予想される反応) | ●指導上の留意点 ◆指導 |
|----|---|---|
| 導入 | (1)本時の価値への方向付けをする。 ・自分の今の目標や頑張っていることを想起し、交流する。 <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin-top: 5px;">自分の目標に向かって努力し続けるためにはどんな気持ちが必要か考えよう</div> | ●本時のねらいを明確にする。 〈主体的な学び〉 |
| 展開 | (2)名寄岩について知っていることを発表する。 ・お相撲さん ・名寄出身の人 ・スポーツセンターにある銅像 (3)「名寄岩」を読んで話し合う。 ①努力を続けて大関になった名寄岩は、どんな気持ちだったか。 ・努力が実ってうれしい。 ・これからもしっかり頑張ろう。 ②病気を患い、自分が努力して勝ち取った大関から陥落したとき、名寄岩はどんな気持ちだったか。 ・陥落して悔しい。 ・相撲をやめたい。 ・もっと努力してもう一度大関になる。 ③なぜ、名寄岩は大関から陥落しても相撲をやめなかったのだろうか。(中心発問) ・相撲が大好きだったから。 ・心が強い人だったから。 ・自分が納得するまで相撲をとりたかったから。 | ◆写真や映像を提示し、資料への導入を図る。名寄岩についての情報も簡単に説明する。 ◆相撲についての知識についても簡単に触れるとよい。 ◆資料の掲示方法を工夫する。 ●自分の目標に向かって努力を続けたことによる喜びや次への意欲に共感させる。 ●名寄岩の状況(多くの病気を患い、周囲からは「病気のデパート」と名付けられ、痛みのせいで稽古も十分にできない)ことを確認する。 ●名寄岩が困難に直面した時の辛さや苦しさを感じ取らせる。 ◆道徳ノートに自分の考えを書かせ、グループで自分の考えを発表させる。 〈対話的な学び②〉 ★目標に向かって、希望をもつてくじけないで努力することの大切さについて考えることができたか。 ●自分がもし名寄岩だったら、同じ困難を乗り越えることができたかどうかを考えさせる。(補助発問) 〈対話的な学び①〉 ●目標達成のためには、だれもが弱さを乗り越えていることに気づかせる。 ●名寄岩の充実感や満足感を通して、目標達成の喜びを感じ取らせる。 |
| | ④相撲をやめる道を選ばず、好成績で敢闘賞を受賞した名寄岩をどう思いますか。 ・自分の夢に向かって努力をする姿勢がすばらしい。 ・自分もその姿勢を見習いたい。 | |

| | | |
|------------------|---|---|
| | ・自分も努力して夢を実現したい。 | |
| (4)まとめる | 困難なことがあってもあきらめずに続けようとする強い気持ちをもつこと | |
| (5)生活を振り返って話し合う。 | ◆道徳ノートに書かせる。グループで交流し、全体でも何人か発表してもらう。 ◆今後努力すべきことを交流することで目標に向かって努力しようとする実践意欲を喚起する。 ★目標に向かって努力しようとする実践意欲を高めることができたか。 〈深い学び〉 | ①自分の目標を達成するために、これから大切にしたいことはどんなことがありますか。 ・失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦する。 ・くじけないで頑張る。 ・今〇〇をやっている。△△がうまくいかないがこれから～に向かって頑張っていきたい。 ・〇〇をやめたいと思っていたが今日の授業でもう少し努力を続けていきたいと思った。 |
| 終末 | (6)本時を振り返る。 ①本時の学習から気付いたことや心に残ったことを書く。 ②教師の説話 | ◆本時の価値について確認する。ノートに本時の気づいたことや心に残ったことを書く。 |

A案

◎自分の目標に向かって努力し続けるためにはどんな気持ちが必要か考えよう。

サッカー、ピアノ、バレーボール、野球など習い事、

やめずに努力し好成績を納め敢闘賞を受賞した。

名寄岩って

帝下で優勝して入賞する。

羽黒山と大関を争った。

羽黒山に負けて先をこされてしまった。

3年後、努力を続けて大関になった！

大関から陥落しても相撲をやめることはなかった。

病気のデパートと周囲から言われた。

病気のデパートと周囲から言われた。

十一戦全敗を経験する

病気を患い、努力してなった大関から陥落した。

・大好きな相撲をやめたくなかった。
・やってみようという強い気持ちもっていた。
・自分が納得するまでやりたかった。

名寄岩の生き方や考え方から学んだことはどんなことですか？

困難なことがあってもあきらめずに続けようとする強い気持ちをもつことが大切

お相撲さん
名寄出身の人
スポーツセンターにある銅像

B案

◎自分の目標に向かって努力し続けるためにはどんな気持ちが必要か考えよう。

サッカー、ピアノ、バレーボール、野球など習い事、勉強など

努力を続けて大関になった名寄岩はどんな気持ちだったのでしょうか。

・努力してよかった。
・これからはしっかりがんばろう。
・病気を患い、自分が努力して勝ち取った大関から陥落したとき、名寄岩はどんな気持ちだったのでしょうか。
・くやしい
・相撲をやめたい
・病気があから仕方ない
・ここまでか・・・

なぜ、名寄岩は大関から陥落しても相撲をやめなかったのだろうか。

・相撲が好き
・心が強い人だから
・自分が納得するまで相撲をとりたかった
・最後まであきらめない人だから
相撲をやめる道を選ばず、好成績で敢闘賞を受賞した名寄岩をどう思いますか。
自分の努力に向かって努力してすごい。
途中であきらめないことがすごい。
自分も努力して夢を実現したい。

大関から陥落しても相撲をやめることはなかった。

名寄岩

お相撲さん
名寄出身の人
スポーツセンターにある銅像

名寄岩

お相撲さん
名寄出身の人
スポーツセンターにある銅像

敢闘賞

勇気をもってたたかったことをたたえる賞

第3回道徳班研修

研究主題

「主体的・対話的で深い学び」につながる道徳授業のあり方を求めて

本日の研修内容

- 1 各校の「名寄岩」と「木原 秀雄」の教育課程の位置づけの確認
- 2 各校の道徳授業についての交流